



# 学校だより

## 2学期の活動報告

小学部、中学部、高等部の学習の様子をお伝えします。



福島県立大笹生支援学校

NO. 3 訂正版

R6, 12. 24 発行

### 小学部

小学部では、それぞれの学年で学年合同学習を行っています。二学期も、学年全員でゲームやダンスをしたり、学年で行う学習について全員で事前の学習をしたりしました。共に活動する楽しさや、時には難しさも味わいながら、学年の仲間意識が高まっています。学級から学年、学年から各部へと多様な集団を経験しながら、人とかかわる土台となる力を伸ばしていけるよう努めています。



### 中学部

中学部では、木工班、家庭生活班、農工班（農業グループ、紙工グループ）に分かれて作業学習を実施しています。11月22日（金）の授業参観日には、作業製品の対面販売会を実施しました。販売会へ向けて各班でどのような製品が良い製品なのか考え、一つ一つ丁寧に製品作りを行いました。当日は、保護者の方々への製品紹介や会計業務等を通して、情報を整理して分かりやすく伝える力や、様々な状況に応じて柔軟に対応する力等を身に付けることが大切であると改めて感じることができました。



### 高等部

11月5日（火）から15日（金）の2週間は校内、校外にて今年度2回目の後期産業現場等における実習を実施しました。生徒一人一人が実際の職場を想定した実習の中で、将来の就労等に向けてそれぞれ自分の目標を設定し、真剣に取り組むことができました。また、実習をとおり、仕事内容や社会生活でのマナー、あいさつや言葉遣い、仕事の厳しさややりがいなど、多くのことを学ぶことができました。特に、3年生は学校生活最後の実習となり、それぞれの実習先で緊張感をもって仕事に取り組む姿が見られました。



### 芸術鑑賞教室



今年度の芸術鑑賞教室は福島駐屯地音楽隊をお招きしました。音楽が聴こえてくると、身体を動かしたり目を輝かせたりするなど、豊かな感性で自由に表現する児童生徒の姿が多く見られました。楽器紹介では集中して楽器に見入ったり、音色に耳を傾けたりする姿が印象的でした。生の演奏に触れ、音楽のすばらしさを改めて感じる芸術鑑賞教室となりました。



(学校だよりは HP からもご覧いただけます。QR コード



## ボランティア養成講座

今年度も3回にわたってボランティア養成講座を開催しました。第1回目は本校教諭による講義、保護者とのグループトーク、第2回目は夏祭り参加における本校生徒との交流を行いました。3回目となる10月19日は太陽祭ステージ発表における大道具の出し入れ、高等部スマイルカフェの運営補助を行いました。参加した高校生より「児童生徒のみなさんとお話したり、大笹生支援学校の活動を見ることができたりして、とても良い経験になった。」との感想をいただきました。



## 交流及び共同学習・居住地交流



本校の児童生徒と地域の児童生徒が、互いの多様性を認め合い、共に学ぶ姿勢を育てていくことを目的に、交流及び共同学習を実施しています。小学部では大笹生小学校と、中学部では平野中学校と、高等部では成蹊高等学校との交流を行いました。それぞれの学部における活動でのふれあいを通し、相互理解を深めることができました。



## 保護者に向けた研修会「PTA 座談会」

渉外部と協力して、PTA 座談会を開催しました。32名の保護者の方に御参加いただきました。第1部は、キャリアパスポートの活用について説明したり、前期現場実習のVTRを見たりしました。第2部では、グループに分かれて進路に関する疑問点について話し合い、進路指導部員が答える形で進めました。保護者の方からは、「分からない部分があった。」等の感想をいただきました。今後も、保護者の皆様に進路について御理解いただけるように進めていきたいと思っております。



## 性に関する指導

今年度は、養護教諭と学級担任が連携して「性に関する指導」を行っています。

小学部1、2学年の学級では、「たいせつなからだ」についての授業を行いました。他人に見せてはいけない体の部分についてイラストで見せたり、人との距離については腕一本分の距離であることを、子どもたちが実際に腕を伸ばしたりして確認しました。



(学校だよりは HP からご覧いただけます。QR コード  )